

## スズキ、インドネシアで小型トラックの新型「キャリイ」を発表



スズキ株式会社のインドネシア子会社スズキ・インドモービル・モーター社は、グローバルモデルの小型トラック **新型「キャリイ」**を発表した。

海外向けの「キャリイ」は 1976 年よりインドネシアでの生産を開始して以来、高い耐久性や扱いやすさで好評を得ているスズキを代表する小型トラックである。これまでに、インドネシアをはじめ、海外 145 の国・地域※で累計 200 万台以上※を販売し、農業、漁業、建設業、配送業など様々な業種で活躍してきた。

※2019年2月末現在。スズキ調べ。軽トラックを除く。

**新型「キャリイ」**は、働くトラックに欠かせない積載性能と耐久性能に加え、快適性能や動力性能など、お客様の求める性能を充実させた。三方開式の荷台は、十分な積載量と広さを備えるとともに、地上高を低くし、重い荷物の積み下ろしもしやすくした。また、農業や建設業などの現場における未舗装路など厳しい使用環境にも対応するため、各種防錆対策を荷台に施すとともに、高剛性サスペンションを採用した。さらに、室内幅や足元空間を広く取り十分な収納スペースを設けることで快適で使い勝手の良いキャビンとした。高出力で低燃費な新型の 1.5L ガソリンエンジンを搭載し、重荷積載時の負荷を軽減した。

2018 年度のインドネシアの自動車市場において小型トラックの販売台数は約 1 割を占めており、スズキのインドネシアにおける販売では小型トラックが約 5 割を占めている。スズキは 4 月よりインドネシア国内で**新型「キャリイ」**の販売を開始し拡販を図るとともに、約 100 ヶ国・地域にも順次輸出していく計画である。

### ●新型「キャリイ」の概要

- ・全長×全幅×全高:4,195mm×1,675/1,765mm×1,870/1,910mm
  - ・ホイールベース:2,205mm
  - ・エンジン排気量:1.5L
  - ・初年度生産台数:7 万台
  - ・価格:135.6～145.1 百万ルピア(約 105～112 万円 ※)
- ※100 ルピア/0.77 円で換算。